

# 言葉の研究

2025年12月17日

柴本 和夫

## ① 野球の話題

- ・岩手県と言えば、昔は千昌夫。今は大リーグの大谷、菊池、佐々木のトリオ
- ・「サイヤング」賞が日本にも導入される～「最も若い選手」がその対象となる

## ② 隣国の経済的威圧

- ・出発点～備えあれば、憂いなし。

女性初の総理に就任した時は～「早苗」あれば、憂いなし

答弁で強烈な不満を受けた時は～「早苗」答弁、憂いあり

- ・今年の漢字の熊の選出理由～クマのプーアンに似た指導者からの要請との噂あり
- ・東京博善（中国資本）の葬儀料金が高騰～本国指示による経済的威圧との噂あり

## ③ 失礼な定員の応対

- ・婚期を逸したお局様に対して～今日も「お独り様」ですか？
- ・リストラ寸前の中年サラリーマンに対して～今日も「窓際」でよろしいですか？
- ・トイレはどこですかと聞いた客に対して～店内でされますか「お持ち帰り」されますか
- ・とっておきのワインがありますとの説明に対して～とっておいただけの安いワインだった

## ④ なぞかけ問題

- ・銀行員と掛けまして、落語家と解く～どちらも、高座／口座を大切にします
- ・最近の花嫁と掛けまして、シシャモと解く～どちらも、子持ちもいます
- ・ゴルフと掛けまして、男女の仲と解く～どちらも、アプローチが決めてです
- ・年賀状と掛けまして、嫁に行った娘と解く～どちらも、戻ってきちゃうこともあります
- ・大リーグ選手と掛けまして、物差しと解く～どちらも、メジャーです

## ⑤ お酒関連

- ・日本酒の珍名： 女泣かせ（静岡） くどき上手（山形） 夜の帝王（広島）  
色おとこ（岐阜） 孤独のグルメ（佐賀） ちょっとおまち（山形）
- ・呑藏（のむぞう）という名の居酒屋（富山市とにあり）
- ・春の小川は、童謡ではなくて、酒飲み贊歌～酒よ酒よと囁きながら

## ⑥ 世相の話題

- ・師走ですね～師走なら手をたたこう 師走のこころは母ごころ。
- ・新橋はサラリーマンの癒しの地～この地に立つと、なぜか「シンパシー」を感じる
- ・カーリングとは、道路の上でなく、氷の上のスポーツだった
- ・働き方改革は、毎日を、働いて、働いて、働いて、働いて、働いて参ります
- ・年金世代は、毎日を、笑って、笑って、笑って、笑って、笑って参ります
- ・大河ドラマの「べらぼう」に感謝～笑いで人の心に満たしてくれた。  
⇒ 雨にも負けず風にも負けずに、笑いを届けてくれたべらぼうの姿

来年も、笑って笑って笑って笑って笑って、べらぼうの姿  
おおいに笑おう ジョークサロンで